



 TEXAS INSTRUMENTS

2012 コーポレート・シティズンシップ・ レポート・サマリ

概要

コーポレート・シティズンシップは、社会、環境、経済に TI がおよぼす影響について、説明責任を負うというコミットメントです。私たちは世界各地での活動に対し高い基準を設定しており、社内とサプライ・チェーンの両方において倫理的な商習慣とコンプライアンスを重視しています。

シティズンシップ

TI のコーポレート・シティズンシップ・コミットメントは以下の内容にわたっています。

- 会社の運営。
- 製品に対する責任。
- 環境への責任。
- 従業員の福利厚生。
- 地域へのコミットメント。
- アドボカシー。
- コーポレート・ガバナンス。

部門を超えた経営陣で構成される弊社のシティズンシップ戦略チームは、以下の領域で弊社の取り組みを指揮します。

持続可能性

弊社では、「持続可能性」という言葉は主に業務の遂行に関して使われています。私たちは、持続可能で責任ある行動を取ることで、将来の世代に負担をかけることなく、現在の資源ニーズを満たすことができると信じています。TI は製造過程、オフィス業務、流通において無駄を削減し効率化することで、持続可能性の推進をしています。

持続可能な発展を続けていくために、年間目標と複数年の目標を立てています。年間の目標では継続的な改善とコスト削減を重視しており、エネルギーや化学物質の使用量、水道光熱費の削減などを目標にしています。



レポートの範囲

本書は 2012 年度の社会的業績および環境的業績の概要を示すものです。本書では、TI が 100% 所有している全世界の全事業について記載しており（別途記載の箇所を除きます）、2011 年後半に取得した旧ナショナル セミコンダクターの施設についても初めて記載しています。

「TI」、「弊社」、「私たち」などの用語は TI の事業運営を指し、区別せずに使用していません。通貨はすべて米ドルで表されます。

グローバル・レポーティング・イニシアティブ

2012 コーポレート・シティズンシップ・レポートの詳細は Web で入手いただけます。ti.com/ccr をご覧ください。コーポレート・シティズンシップ・レポートの作成にあたり、グローバル・レポーティング・イニシアティブ (GRI) のサステナビリティ・レポーティング・ガイドライン (G3) を使用しました。レポートは現在第 7 版まで作成されており、GRI の自己評価アプリケーション・レベル A の基準を満たしています。詳細については、ti.com/ccr-griindex をご覧ください。

受賞および表彰

2012 年に、さまざまなサード・パーティーによって TI の社会的功績および環境的功績が表彰されました。

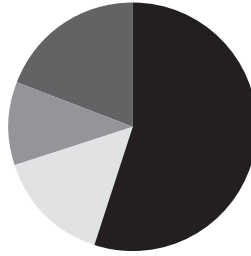
- ・ ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス（北米部門）に選ばれました。
- ・ CR マガジンの「100 ベスト・コーポレート・シティズンズ」と、IT 部門の「10 ベスト・コーポレート・シティズンズ」に選ばれました。
- ・ エシスフィア・インスティテュートの「世界で最も倫理的な企業」に選ばれました。
- ・ フォーチュン誌の「世界で最も賞賛される企業」に選ばれました。
- ・ Thomson Reuters の「トップ 100 グローバル・イノベーター」に選ばれました。
- ・ ニュースウィーク誌の「グリーン企業ランキング」に選ばれました。
- ・ ワーキング・マザー・マガジンの「ワーキング・マザーに適した企業ベスト 100」に選ばれました。
- ・ マイノリティ・エンジニア誌の「トップ 50 社」に選ばれました。

すべての受賞のリストは、ti.com/ccr-awards をご覧ください。

2012 年度の概要

Revenue by segment

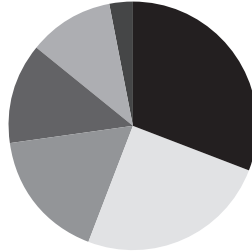
- 55% Analog
- 15% Embedded Processing
- 11% Wireless
- 19% Other



2012 total revenue: \$12.8B

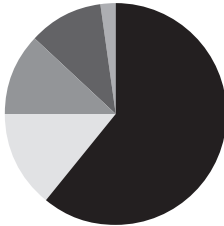
Product revenue by market

- 31% Communications
- 25% Computing
- 17% Industrial
- 13% Consumer electronics
- 11% Automotive
- 3% Education



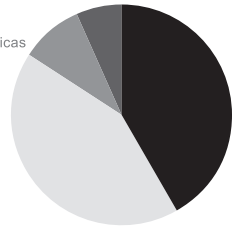
Revenue by region

- 61% Asia
- 14% Europe
- 12% U.S.
- 11% Japan
- 2% Rest of world



Employment by region

- Approximately
- 14,300 in the Americas
- 14,500 in Asia
- 3,200 in Europe
- 2,200 in Japan



2012 total employment:
approximately 34,200 worldwide



最高経営責任者からのご挨拶

革新し続けることが私たちの仕事です。私たちは 80 年以上にわたり、最高のテクノロジー・ソリューションを作り上げることに情熱を傾けてきました。この間、問題解決に取り組む私たちの熱心で誠実な姿勢は変わりませんが、問題自体は時とともに変化してきました。

ここ数年、私たちはアナログおよび組込みプロセッシングへ集中するように意識的に業務を精錬してきました。これらの製品群は、成長が見込まれる有望な巨大市場です。また、これらの製品のアプリケーションは、世界中の人々の生活の質に大きな影響を与るとともに、今日最大の懸案事項、たとえば、エネルギー効率や車両の安全性、医療用画像の発展といった問題を解決する可能性を秘めています。私たちは、そのような問題に取り組むお客様の手助けができることを誇りに思います。

2012 年、新しい施設と従業員を責任を持って受け入れるよう尽力しました。この結果、製造能力は大幅に拡大し、さらなるフレキシビリティをお客様にご提供できるようになりました。成長には困難が伴いますが、私たちは長期的な発展のために、これからも誠実にビジネスに取り組み、倫理的に資源を消費し、責任ある革新を進め、事業リスクを緻密に管理していくことをお約束します。

本レポートをお読みいただき、弊社の歩みと目標についてぜひご確認ください。これは、多くの献身的な人々が弊社の世界への貢献を継続的に改善しようと懸命に努力したあかしです。前進し続ける私たちの務めは、これまで以上に強力な TI、サプライ・チェーン、近隣地域を築き上げることです。

A handwritten signature in black ink, appearing to read 'Rich Templeton'.

Rich Templeton
会長、社長兼最高経営責任者

TI は世界 35 か国以上に製造、設計、および販売運営拠点を持っています。





事業内容

TI はアナログ ICと組み込みプロセッサを設計および製造しており、100,000 を超えるお客様が未来を変革するお手伝いをしています。

2012 年の実績

持続可能性とシティズンシップ

私たちは、自分たちが社会、環境、および経済におよぼす世界的な影響について説明責任を負うと考えています。

- ・ 世界的なエレクトロニクスのサプライ・チェーンで効率を向上し、社会的、倫理的、環境的な責任を育むために、電子業界 CSR アライアンスに加入しています。
- ・ 217 件のエネルギーおよび水の利用率化プロジェクトを実施し（62% アップ）、年間で 1,010 万ドルを節約しました。
- ・ 無駄や化学薬品の使用の低減、従業員の安全向上などの継続的な改善とコスト節約につながる年間目標を設定しました。
- ・ （2010 年に設定した基準に対して）エネルギー、水、温室効果ガス（GHG）排出量を削減するという弊社の 5 年間の目標に向かって業務を続けました。

事業の継続性

事業の中断に備えた活動を維持しています。

- ・ 戦略的方向性を設定して事業継続性の目標（自然災害などの大規模な事件が発生した際の業務効率など）と整合を取るために、事業継続性チームを立ち上げました。
- ・ 備えを確かなものにしてお客様の要件に応えるために、弊社のサプライ・チェーン全体の代替調達および在庫戦略を分析、拡張しました。
- ・ 中央プライバシー委員会を設立し、弊社従業員、お客様、ビジネス・パートナーの個人データを確実に保護できるようにしました。
- ・ 2011 年の自然災害を評価し、そこから得られる教訓を確認しました。
- ・ 取得したナショナル セミコンダクターの拠点で事業の継続性プログラムの要素を改善しました。
- ・ サプライ・チェーンのリスクの評価と管理を改善するよう取り組みました。



Company operations

サプライヤに対する責任

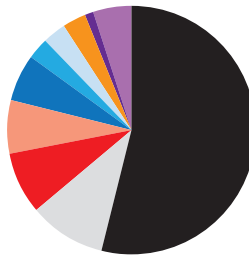
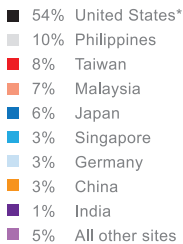
弊社は 11,000 社以上のサプライヤと密接に連携し、責任を持って革新的な製品を製造および提供しています。

- ・ サプライヤ向けの環境的責任および社会的責任ポリシーを更新し、人道的待遇、人権、倫理だけでなく、より厳しい環境的および社会的責任の管理も含めるように評価を拡充しました。
- ・ 米国の購買額の少なくとも 5% をマイノリティおよび女性所有のサプライヤに投じるという目標を上回りました。

今後の計画：2013 年以降

- ・ 労働、健康と安全、環境、および倫理慣行についての指針を示した、電子業界 CSR アライアンスの行動規範の実施をさらに進めます。それに合わせて、従業員とサプライヤのトレーニングを行います。
- ・ インドや中国などの発展途上国で事業の継続性に対する備えを確実にします。
- ・ 米国の購買額の少なくとも 5.5% をマイノリティおよび女性所有のサプライヤに投じます。

Global spend with suppliers*



*Approximately 5 percent of U.S. spend was with diverse suppliers.



製品に対する責任

弊社のイノベーションは、多数の業界で、製品の製造効率アップや信頼性、安全性の強化に役立っています。

2012 年の実績

イノベーション

80 年以上にわたり、私たちの成功の核になってきたのは技術革新でした。

- ・ 研究開発に 20 億ドル近く投じました。この取り組みの中で、全世界のイノベーション・センター拡充や、研究パートナーシップの強化を行いました。
- ・ 独立した組込みプロセッシング・チームを立ち上げ、組込み分析をさらに強化しました。
- ・ 世界学生エンジニアリング設計コンテストを開催しました。35,000 名の学生が参加しました。

持続可能な製品設計

私たちは、お客様の抱えている問題を解決し、お客様の技術的要望を予測してニーズを満たせるよう誠実に取り組んでいます。

- ・ エネルギー・メーター向け IC ファミリを新たに発売しました。この製品は、お客様がエネルギー使用量を詳細に管理し、節約のための設備に投資してアップグレードするかどうかを情報に基づいて決定するのに役立ちます。
- ・ 公共事業体がエネルギー使用量をより正確に測定して監視できるスマート・メーター・システム・オン・チップおよびプラットフォームを発売しました。この製品は、お客様がエネルギー消費をピーク時間帯以外にシフトするのも役立ちます。
- ・ プリンタ、ビデオ監視装置、ファン、ポンプ、バルブ、パワー・ツール、コンシューマ・エレクトロニクスといった製品の消費電力を低減する低電圧モーター・ドライバ・ファミリをリリースしました。
- ・ 血糖値計や煙探知器など、日常的に利用するデバイスの電力消費を半分以下に低減する超低消費電力マイコンを開発しました。また、バッテリー動作時間を 10 ~ 20 年に伸ばすことで、バッテリー交換のない未来に一歩近づけます。
- ・ 自動車メーカーがより安全な車両を製造するのに役立つ、SafeTI™ 機能安全プラットフォームを新たに発売しました。
- ・ 3D パイプ・スキャン、産業用品質管理、静脈イメージング、歯科用スキャン、および 3D 指紋認証で使用される DLP® LightCrafter™ 設計プラットフォームをリリースしました。



Product stewardship

持続可能な製造

私たちは、責任ある方法で資源を調達し、業務における非効率を減らして、従業員の権利を守るとともに、適用されるすべての法規を遵守することを目指しています。

- ・ 約 100 万個の教育用テクノロジー製品の小売包装に含まれるポリ塩化ビニルの量を 55% 削減しました。
- ・ 約 150 万個のグラフ電卓向けの印刷物の操作マニュアルをデジタル化し、印刷、配送、および廃棄物を低減しました。

今後の計画：2013 年以降

- ・ 収益のうち少なくとも 12% を研究開発に投資し、画期的で累積的なイノベーションを推進します。
- ・ 電子業界 CSR アライアンスのプロトコルおよびツールを導入し、製品製造と規制準拠のために継続的な改善を推進します。
- ・ International Sematech Manufacturing Initiative および Engineering Research Center for Environmentally Benign Semiconductor Manufacturing と連携し、ナノ材料使用に関わるリスクに対する理解を深め、リスクを軽減します。
- ・ よりスマートで効率的に機能する送電網を実現するためのテクノロジー、ツール、および技法を開発します。
- ・ お客様が水、エネルギー、ガス、および環境に影響する要因をリアルタイムに測定および管理するのに役立つセンサ・テクノロジーを推進します。これは、貴重な資源をより効率的に使用するのに役立ちます。
- ・ LED 照明システムの普及を促進するために、簡単に設計できて価格的にも入手しやすい LED 照明システムが実現するよう努めます。
- ・ エネルギー・ハーベスト、保存、および提供により太陽光発電テクノロジーを次なるレベルへと引き上げます。
- ・ 自律的な緊急ブレーキやヘッド・アップ・ディスプレイなどの機能によって自動車の安全推進に役立つ、半導体デバイスおよびシステムを開発します。
- ・ 教室、最先端の医療用画像機器、3D 指紋認証、および産業用検査システムで使用される投影ソリューションを改善します。



環境への責任

私たちは、資源の保護や世界中の拠点における業務の効率化など、環境的実績を継続的に改善するよう取り組んでいます。

2012 年の実績

大気環境

私たちは、可能な場合は法で定められている以上に排気を自主的に低減しています。

- ・ フロンガス冷却剤の漏出率を 2011 年の 4.8% から 2.8% に低減しました。
- ・ 大気質管理を含めた施設のシステムを評価し、改善策を実施しました。
- ・ North Texas Commission の「ベスト・ビジネス・オペレーション」部門の「2012 年クリーン・エアへの取り組み賞」に選ばれました。業務におけるエネルギー消費を減らし、それによって排気を減らす包括的なプランが評価されたためです。
- ・ 米国における揮発性有機化合物の排出は推定 11% 増加しました。弊社の米国内の拠点からの窒素酸化物の排出は 3.7% 増加しました。*

生物多様性

地域の生物と生態系への影響を最小限に抑えるよう業務運営を監視しています。

- ・ 生物多様性評価を実施し、弊社の業務運営が生物多様性の高い地域に影響を及ぼさないことがわかりました。
- ・ 国際自然保護連合のレッド・リストとの協議を重ね、動植物種への潜在的なリスクを理解し、TI の業務運営による悪影響が発生しないことを確認しました。

気候変動

温室効果ガス (GHG) の排出量を削減するよう半導体業界内で積極的に活動しています。

- ・ 米国環境保護庁 (EPA) と協力し、半導体業界向けの実施可能で正確性の高い GHG 算出方法を確認して開発しました。
- ・ 新しい報告義務規則を遵守し、年間 GHG 排出量を EPA に報告しました。
- ・ ヨーロッパ連合の排出権取引制度を遵守し、ヨーロッパへの航空機利用による年間排出量を開示しました。
- ・ 弊社の二酸化炭素排出量は 1.5% 増加しました。弊社の標準化 GHG 排出量 (製造する半導体チップ 1 個あたりの GHG 排出量) も増加しました。*

*See footnote above charts on p.13.



Environmental responsibility

エネルギー利用

私たちはエネルギー効率対策から節約慣行まで、エネルギー利用を削減するための包括的なアプローチを取っています。

- ・ 光熱費を 600 万ドル節約するという目標を 190 万ドル上回りました。これは 181 件のエネルギー効率化プロジェクトを実施することで達成され、46,000 トンの二酸化炭素が大気中に排出されることを防ぎました。
- ・ 米国エネルギー省の「優れた工場」プログラムに参加し、エネルギー強度を 10 年間で 25% 削減する取り組みに参加しました。これは、同じ製造業務を実施する際に使用するエネルギーを 25% 削減することを意味します。
- ・ 引き続き、テキサス州の拠点における使用電力の 10% は風力発電による電力を使用しました。
- ・ エネルギー使用量は 5% 増加しました。ただし、標準化エネルギー使用量は減り続けています。*

交通システム

弊社の効率的な製品配送、保有車両、および従業員通勤プログラムにより、コスト低減、大気質向上、従業員の福利厚生向上を実現します。

- ・ 燃料費および産業費用の増加にも関わらず、製品量の統合、配送ネットワークの最適化、および有利な価格の交渉により、1,500 万ドル以上節約しました。また、空輸の代わりに海上輸送を利用することで、輸送費用を 500 万ドル以上節約しました。
- ・ 弊社の「自転車通勤の日」への参加が 57% 増えました。450 名を超える TI の従業員が 14 개국、延べ 7,300 マイルを自転車通勤しました。この結果、359 ガロンのガソリンが節約され、推定 3.1 トンの二酸化炭素排出量が削減されました。
- ・ 従業員が仕事に電気自動車を充電できるように、カリフォルニア州サンタクララにある TI の拠点に 4 つの充電ステーションを設置しました。
- ・ 北テキサスの社員に公共交通機関を利用して出勤するよう奨励しました。従業員の約 10% が利用しました。

水利用

水を節約し、再利用しています。また、水質保全に取り組んでいます。

- ・ 18 億ガロンの水を再利用しました（20% の増加）。これはオリンピックで使用される規模の水泳プール 2,728 杯分に匹敵します。
- ・ 36 件の水利用効率化プロジェクトを実施し、約 3 億 6,900 万ガロンの水と 220 万ドルを節約しました。
- ・ 水の使用量は 9% 増加しました。弊社の標準化水使用量も増加しました。*

*See footnote above charts on p.13.



Environmental responsibility

廃棄物管理

各製品を効率的に使用し、可能なかぎりリサイクルするよう尽力しています。

- ・ 製造およびアセンブリ/テスト業務向けの新しいプログラムを実施し、目標とした化学薬品の使用を 3% 低減しました。
- ・ 廃シリコン・ウェハをソーラー・パネル製造業者に販売することにより、23,714 キログラムの廃シリコン・ウェハを廃棄せずに済みました。
- ・ 350 トンを超える堆肥化できる有機性廃棄物をリサイクルしました。
- ・ 合計廃棄物リサイクル率を 93% に引き上げました。

調達

購入する材料の効率を最大化して、責任ある方法で材料を調達し、可能なかぎり弊社の業務内外で材料をリサイクルするよう努力しています。

- ・ 主に旧ナショナル セミコンダクターの製造施設の統合が原因で、半導体の製造およびパッケージに使う材料の調達を増やしました。

持続可能な拠点

私たちは、より持続可能な方法で新しい建物を建築し既存の建物を運用できるように、Leadership in Energy and Environmental Design (LEED) 基準に準拠しています。

- ・ テキサス州シュガーランドで、米国グリーン・ビルディング協議会の LEED-NC (新建築物) プログラムに登録された新しいオフィスビル設計を開始しました。

今後の計画：2013 年以降

- ・ 製造する 1 チップあたりのエネルギーと水の使用量を 45% 低減するという目標に取り組み、2015 年までにチップあたりの温室効果ガス排出量を 30% 削減します (2010 年基準)。
- ・ 米国の新しい亜酸化窒素削減規制に準拠するよう取り組みます。この新しい規制は、ディーゼル式発電機の維持に制限を設け、そのような活動に対して申請書を求めるものです。私たちは現在、この規制への準拠を前倒しで進めています。
- ・ 残り 28 基の冷却装置を交換または廃棄できるか検討を進め、フロンガスの使用量をさらに削減します。
- ・ エネルギー削減プロジェクトを実施することによって光熱費を 800 万ドル低減します。
- ・ 世界中に通勤プログラムを広げ、参加を促進します。
- ・ 弊社の事業による地域の生態系への影響を最小限に抑えるよう引き続き尽力します。



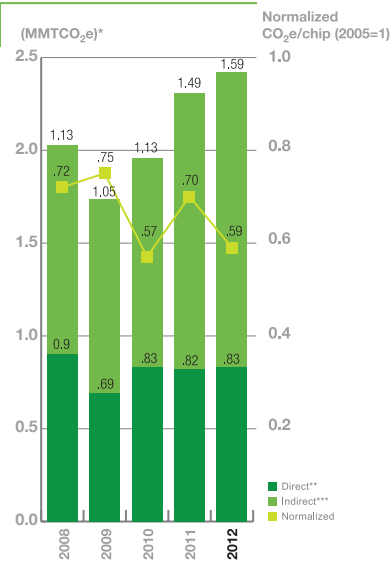
Environmental responsibility



- ・さらなる製品出荷コスト削減、効率化、および統合の機会を特定し、引き続き貨物移送インフラストラクチャを最適にします。
- ・テキサス州の干ばつの状況を注視し、地域の公共水道事業者と協力して水の確保問題を解決します。

*弊社の前年比実績は、地域によっては 2011 年後半のナショナル セミコンダクター買収の影響を受けています。今回の買収では 3 箇所の製造施設と 1 箇所の巨大オフィス複合施設が追加されました（全世界の敷地面積が 11% 増加）。

Carbon footprint

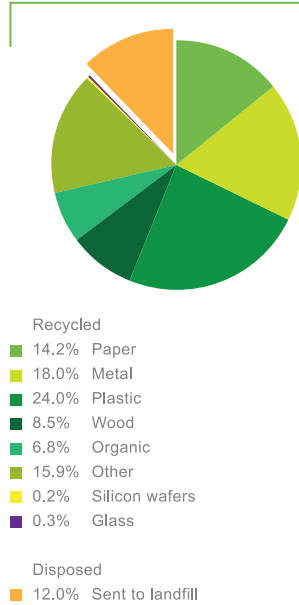


*Million metric tons equivalent carbon dioxide (MMTCO₂e) is a unit of measure for GHGs. Emission totals are from global TI manufacturing sites only.

**Direct (scope 1) emissions include carbon dioxide (CO₂), methane (CH₄), nitrous oxide (N₂O), hydrofluorocarbons, perfluorocarbons, sulphur hexafluoride and nitrogen trifluoride.

***Indirect (scope 2) emissions include CO₂, CH₄ and N₂O.

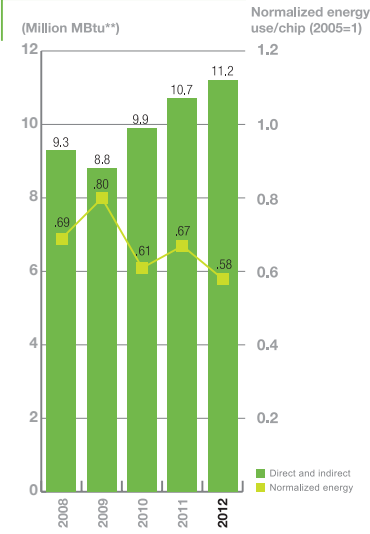
Nonindustrial waste by type





Environmental responsibility

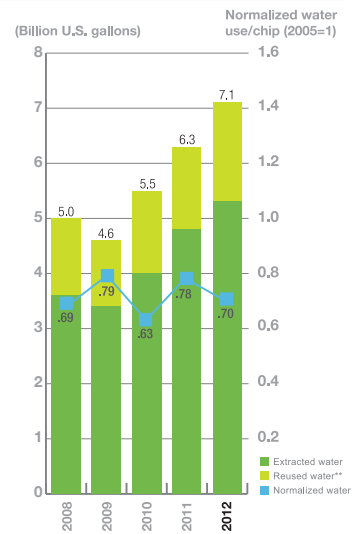
Total energy use*



*The total of all energy resources consumed by TI (direct and indirect). Total energy use increased due to the addition of four former National Semiconductor facilities, acquired in late 2011.

**Million British thermal units (MBtu) is a measurement denoting the amount of heat energy in fuels.

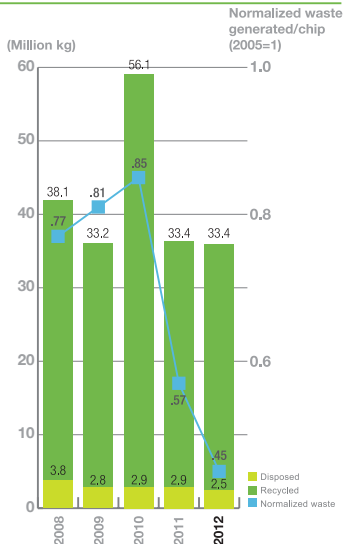
Total water use*



*Water obtained from local utilities and on-site wells. This does not include collected rainwater or used once-through cooling water; water pumped from on-site wells at our Freising, Germany site for heat rejection, which is returned to the same aquifer.

**TI reused 26% of total water use in 2012.

Total waste*



TI recycled 93% of its total waste worldwide.

*Totals include all manufacturing sites, which account for the majority of waste, as well as some of our largest non-manufacturing sites.



従業員の福利厚生

私たちは、対象限定トレーニングおよび開発を行った、協力的で多様性を受け入れる職場環境によってイノベーションが啓発されると信じています。

2012 年の実績

安全

職場の安全を保つプログラム、ポリシー、およびツールに多額の投資を行います。

- ・ 米国の半導体産業の中でトップクラスの安全性実績を達成しました。米国半導体工業会によると、勤務中の要記録事故発生率は全体で 0.24、休業、仕事に制限が生じた日数、または仕事の移管が生じた日数の割合は 0.12 でした。
- ・ 新しい健康と安全の指標管理システムを開発しました。このシステムは潜在的なリスクを早期に共有し、対応するのに役立ちます。
- ・ コンピュータ・ワークステーションおよび製造部門に勤務している従業員に対して 1,929 回を超える人間工学的評価を実施しました。
- ・ 人間工学的監視および報告を改善するとともに、人間工学的リソースを適用する新しい機会を識別しました。この結果、人間工学関連の負傷は増加しましたが（要記録事故発生率が 0.036 から 0.097 に上昇）、弊社全体では、優れた実績を維持しています。

健康

弊社の総合的な福利厚生プログラムは、勤務中の従業員を保護し、従業員の特定の健康ニーズに対応するように設計されています。

- ・ National Business Group on Healthによって、2012 年の「健康的なライフスタイルのためのベスト企業賞」のプラチナ受賞者に指名されました。
- ・ 12-12-12 キャンペーンを立ち上げ、従業員が 1 日のうち 12 分間を健康的な活動またはリラックスできる活動に費やすか、12 か月で 12 ポンド減量すること、あるいはその両方を奨励しました。1,600 名を超える社員が参加しました。
- ・ 米国内の各拠点において、施設内のインフルエンザ・クリニックで 5,946 名の従業員と退職者に予防接種を受けさせました。

ワーク・ライフ・バランス

ワーク・ライフ・サポートを提供するとともに、競争力のある給与と福利厚生、および昇進機会を提供しています。これにより、最高の人材を採用して継続的に雇用できます。

- ・ ワーキング・マザー・マガジンの「ワーキング・マザーに適した企業ベスト 100」に 17 年連続で選ばれました。
- ・ 出産したばかりの女性従業員に調査を実施し、授乳室を改善しました。



Employee well-being

- ・ 弊社のコンシェルジュ・サービスを通して 11,450 件の要望に応えました。米国の約 21% の従業員がこのサービスを利用し、推定で 34,350 時間を超える時間を節約しました。
- ・ 2,156 名の従業員が弊社のリソースおよび紹介サービスを使えるようにしました。

給与と福利厚生

私たちは、競争力のある給与と福利厚生を提供しています。

- ・ 給料を上げ、全世界のすべての従業員に対し、利益配当により基礎収益の約 8%（2011 年の当社実績に基づく）を支払いました（現地の規制計画があるフランスとメキシコを除きます）。
- ・ 米国の従業員の約 95% が退職貯蓄制度に加入できるようになりました。
- ・ 従業員の 401 (k) 貯蓄プランに 6,800 万ドルを支援しました。

多様性と包括性

私たちは、多様性のある社員がもたらすさまざまな経験、勤労形態、アイデアを通して、持続性のある競争上の優位性を実現できると考えています。

- ・ TI で働いている 750 名を超える米軍の退役軍人とその配偶者を支援し、兵士の家族に対して強い働きかけを行うことを目的に、退役軍人多様性イニシアチブを立ち上げました。
- ・ 男性中心のこの業界で、女性の雇用を 23% 増やしました。雇用人数の半数近くが女性になりました。
- ・ 全米女性企業家協会の「女性重役に適した米国企業トップ 50」に選ばれました。7 回目の選出です。
- ・ ウーマン・エンジニア誌の「トップ 50 社」ランキングで 26 位に選ばれました。
- ・ マイノリティ・エンジニア誌の「トップ 50 社」に選ばれました。

採用

私たちは、多様性があり革新的な社員、すなわち世界をより良いものにする革命的なテクノロジーを生み出したいと考えている人材が弊社に加わることを常に求めています。

- ・ 全世界で 3,496 人の新従業員を雇用し、成績優秀な 364 人の大学新卒者に対して常勤で働く機会を提供し、1,000 人近くのインターンを雇用しました。
- ・ TI の文化と雇用機会をオンラインおよび世界中のキャンパスでもっと共有しようという新しいイニシアチブ、「engineeringchange」を開始しました。
- ・ RecruitMilitary と協力の下、RecruitMilitary の会議やオンライン・フォーラムを通して退役軍人に対する働きかけを増やしました。



Employee well-being

勤続

従業員の雇用と勤続を促すためのさまざまなプログラムおよびインセンティブを提供しています。

- ・ 勤続確保のために、カスタマイズされた能力開発プログラムを通して大学新卒者が組織に早く溶け込めるようにしました。
- ・ 業界平均を下回り続けている全世界の離職率を維持しました。自己都合の離職は 7.6% でした。
- ・ 長期間の勤続年数を維持しました。世界全体の弊社社員の平均在職期間は 12 年でした。
- ・ 成長を続ける利益性の高い市場を重視するように事業戦略を練り直しました。その結果、一部のモバイルおよびワイヤレス事業に対する投資と、全世界で約 1,700 の職を廃止しました。

人権

弊社は従業員を公正かつ倫理的に扱うように尽力しており、サプライヤにも配慮と尊厳を持って従業員を扱うよう促しています。

- ・ ヒューマン・ライツ・キャンペーン財団の男性同性愛者、女性同性愛者、両性愛者、および性転換者の平等を基準にした米国企業平等インデックスで 85% のスコアを獲得しました。TI が選ばれるのは 5 年連続です。
- ・ 「サプライ・チェーンの透明化に関するカリフォルニア州法」を引き続き遵守しました。この法律は、企業に自社のサプライ・チェーンで奴隷制度と人身売買を撲滅するための努力に関して報告を求めるものです。
- ・ TI の電子業界 CSR アライアンスへの参加を受けて、全世界の工場長は、当社の強化された社会的責任と人権に関して期待される内容と基準に取り組みました。

能力開発

全世界の社員が学習し、実践し、成長するのを支援するために、さまざまなツールとリソースにアクセスできるようにしています。

- ・ 3,496 人の新従業員を暖かく迎え、最初のオリエンテーションを実施しました。
- ・ 体系化された初年度の能力開発プログラム、「Make an Impact」の開発と立ち上げに投資しました。
- ・ グローバル・ローテーション・プログラムを拡充し、最高に質の高い経験を提供するエキスパート・ローテーション・マネージャを特定しました。370 人近くの大学新卒者が参加しました。これは 2011 年に比べて 79% の増加です。
- ・ 従業員 1 人あたり平均 33 時間を超えるトレーニングを行いました。
- ・ 454 人の従業員に合計 250 万ドルの教育費を返還し、教育を支援しました。



Employee well-being

- ・ TI のオンライン学習ツール、Learn@TI にアクセスできるようになりました。17,000 人近くの従業員がサイトにアクセスし、ソフトウェアに関する書籍を 18,000 回、ハードウェアに関する書籍を 34,000 回、書籍の要約を 70,000 回閲覧しました。最大の関心分野はキャリアと自己啓発でした。

評価

- 私たちは、従業員の価値とコミットメントに感謝の意を表わすことで従業員と理解し合い、従業員の意欲が高まり、従業員と価値観を共有できる度合いが増すということ、何年も前に発見しました。
- ・ 新しい評価ベンダーを選択し、米国内の拠点において従業員評価の一貫性を追求/促進するのに役立つ新しいソフトウェア・プラットフォームへの移行に成功しました。

参画

- 私たちは既存の従業員への働きかけプログラムを継続的に改善し、全世界の従業員の意欲を高めています。
- ・ 従業員が当社 CEO の全世界における活動、優先事項、およびビジョンを知ることができる社内サイト、CEO360° を立ち上げました。
 - ・ CEO を囲み意見を交わす機会を 25 回設けました。また、事業部門の責任者が参加するその他多数のフォーラムを開催し、従業員がリーダーと交わる機会を設けました。
 - ・ ヨーロッパ、日本、中東、アジア、インド、および中国で TI のイントラネット・ニュース・ポータル Infolink を立ち上げて拡充し、従業員が現地のコンテンツを作成することを奨励しました。

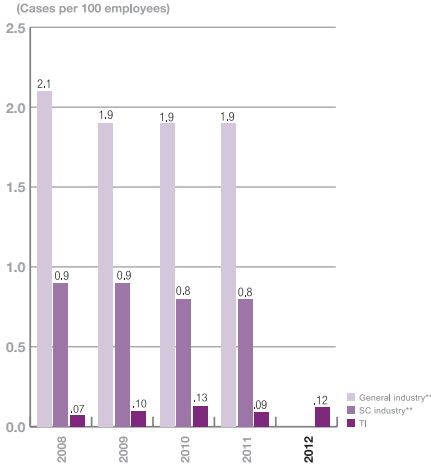
今後の計画：2013 年以降

- ・ 休業、仕事に制限が生じる事例、または仕事の移管が生じる事例の割合を 0.08 以下、要記録事例率を 0.20 以下に保ちます。
- ・ 職場での事故や疾病を減らすために、安全と健康に関する対象限定研修を実施し、事故防止情報を提供します。
- ・ ワーク・ライフ・イニシアチブ、フレキシブルな労働オプション、および福利厚生に関する啓発を行います。
- ・ 多様性のある採用への取り組みを広げ、GettingHired や RecruitMilitary などの組織とのパートナーシップを通じて障がい者と退役軍人を対象にします。
- ・ 中国での複数年の雇用計画をサポートし、マレーシアでの大学生の採用を増やします。
- ・ 「Engineeringchange」および「Make an Impact」プログラムのグローバル展開を完了します。
- ・ マネージャーに、従業員の成功と貢献に対して意味のある評価をするように促します。
- ・ 全世界で利用できるさまざまな機会の認知度を上げるために、従業員学習および能力開発イニシアチブを、myDevelopment に名称を改めて立ち上げます。



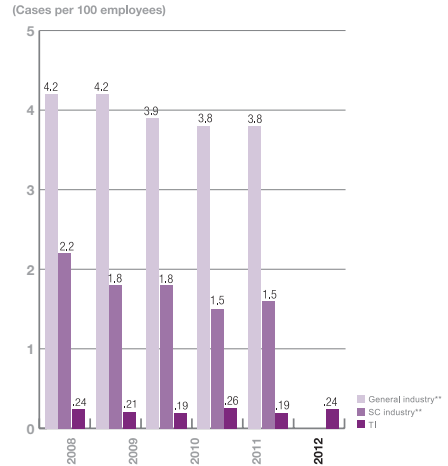
Employee well-being

Days away, restricted, or transferred cases*



*Work-related injury (rate per 100 employee-years) that results in days away from work, restricted work activity and/or job transfer.

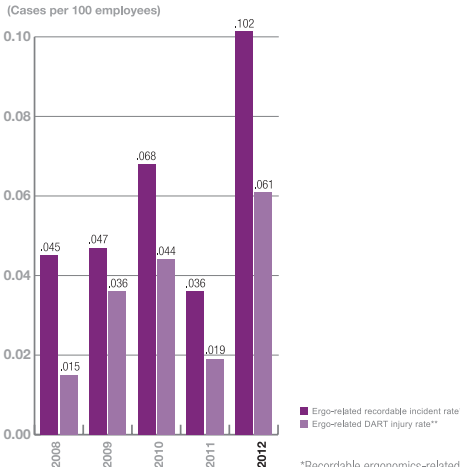
Recordable injury cases*



*Work-related injury (rate per 100 employee-years) that requires treatment beyond first aid or results in lost time or restricted job duties for one or more workers as defined by the U.S. Occupational Safety and Health Administration.

**Industry data provided by the U.S. Occupational Health and Safety Administration and the Bureau of Labor Statistics. Statistics represent U.S. performance only. SC and general industry data for 2012 were not available at the time of report development.

Ergonomics-related cases



*Recordable ergonomics-related injuries decreased by 50% from 1999 to 2012.

**Days away, restricted, or transferred (DART) ergonomics-related injuries decreased by 37% from 1999 to 2012.



地域へのコミットメント

私たちは、強力な企業は強力なコミュニティを築き、強力なコミュニティが強力な企業を築くと確信しています。

2012 年の実績

寄付

私たちは、事業を運営している地域で、イノベーション能力を強化し、生活の質を向上するイニシアチブをサポートしています。

- ・ TI、TI 財団、および TI コミュニティ基金を通じて地域の組織に 3,040 万ドルを寄付しました。
- ・ 米国では 630 万ドルをユナイテッド・ウェイに寄付しました。これには、従業員、TI、および TI 財団からの寄付が含まれます。また、従業員は教育および芸術文化団体に 180 万ドルを寄付しました。弊社は、従業員の寄付に応じて、TI 財団を通じてその他のコミュニティ団体にさらに 200,000 ドルを寄付しました。
- ・ TI 財団のボランティア・インセンティブ・プログラムを立ち上げました。このプログラムは米国の従業員のボランティアの時間と適格な非営利団体への寄付金を一致させるものです。

教育

将来の労働者の教育を促進し、技術発展を継続するために、科学、技術、工学、および数学（STEM）教育に対し、特に米国において多額の投資をしています。

- ・ 教育を支援するために、ここ 5 年間で 1 億 5000 万ドルを超える金額を投資しました。
- ・ エデュケーション・テクノロジーの広報担当と女優のメイム・ビアリクが STEM 教育の重要性をメディアで訴えました。
- ・ 教師の有効性を向上するための数学および科学用の新しいプロ教師育成プログラムおよびリソースを立ち上げました。
- ・ アメリカ航空宇宙局と共同で、STEM 教育をサポートする新しい教室向けアクティビティを作成しました。
- ・ 中華人民共和国教育部と連携し、中国中央部および西部の貧困地域の学校に 100 のマルチメディア教室を寄付しました。また、TI の成都製造施設の近くの新しいプロジェクト・ホープ・スクール教室のために、中国青少年発展基金회에 63,215 ドルを寄付しました。



Community commitment

- ・ TI のグリノック拠点（スコットランド）近辺にあるインヴァークライド教育局の管轄内で、公立小学校全 22 校においてジェネレーション・サイエンスが無料の科学ワークショップを提供できるように、25,000 ドルを寄付しました。
- ・ カリフォルニア大学バークレー校の工学教育を支援するために 220 万ドルを贈呈することを発表しました。

ボランティア活動

従業員と退職者の両方に、自分の時間と経験を生かして地域社会に貢献するように促しています。

- ・ 従業員が約 47,000 時間（100 万ドル相当）をコミュニティ組織のボランティア活動にあてることができました。これは 30% の増加です。
- ・ TI 創設者コミュニティ・サービス賞プログラムを世界中の全従業員に拡大し、123 件のノミネートがありました。
- ・ より有能な取締役として活動できるように、米国において 121 名のコミュニティ大使をトレーニングしました。
- ・ アリゾナ州ツーソン、テキサス州シャーマン、メイン州ポートランドなどで地域活動参与チームを設立し、TI コミュニティによる地域活動を強化しました。

参画

私たちはさまざまなフォーラムを通して、広範囲にわたるステークホルダーとの関係を築いています。

- ・ 社会および環境に関してステークホルダーが最も重視する疑問や問題点を学習しました。これは主に、サプライ・チェーンの透明性、事業運営の慣行、環境的な影響に関連した課題、さらには製品に対する責任に関するものでした。
- ・ 弊社の E2E コミュニティを通してお客様との社会的な関わりが増え、E2E コミュニティの登録メンバーは 100,000 人以上になりました。地域活動への参加は 2011 年よりも 46% 増加し、訪問は 600 万回を上回りました。
- ・ TI の革新的なカスタマ専門家諮問委員会により、市場調査業界において国際的に認知されました。2012 年末時点で、同パネルには 104 か国、4,800 名以上の実働会員がいました。
- ・ Facebook と Twitter を使って「engineeringchange」の積極的なプロモーションを展開し、従業員との関係を強化し、将来の従業員の採用に役立てました。このイニシアチブの立ち上げ以降、参画は 3 倍になりました。
- ・ 米国半導体工業会および世界半導体会議の会員企業と協力し、米国および全世界で、貿易の促進、環境規制への取り組み、および知的財産の保護を推進しました。



Community commitment

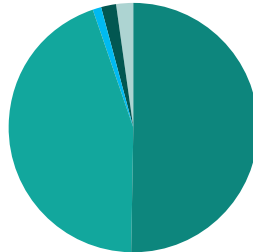
今後の計画：2013 年以降

- ・ リソースの集中、測定方法の改善、および戦略的な助成金の開発を通して、科学、技術、工学、および数学（STEM）の学生支援プログラムに対する慈善目的の投資を可能な限り増やします。
- ・ 学生の成果と教師の有効性を向上させる既存のプログラムのベスト・プラクティスを支援し、強化します。
- ・ 中国青少年発展基金を通して、中国四川省南部県の TI プロジェクト・ホープ・スクールを開校します。TI の上海拠点の近くに別の学校を計画します。
- ・ 特定の TI 拠点でのトレーニングとサポートを拡充し、従業員のボランティア精神と地域社会への関与を強化します。
- ・ 従業員の情報ニーズにうまく応えられるように、新しい採用者および既存の従業員との対話を改善します。
- ・ 弊社の非営利のパートナーに対して調査を実施し、TI の慈善目的の支援およびボランティア精神に関するパートナーの評価を調べます。
- ・ カスタマ専門家諮問委員会との協力を通じて、将来の半導体ニーズを評価し、技術サポートを改善します。
- ・ www.ti.com/training を立ち上げ、お客様が必要とするトレーニングをいつでもどこでも提供できる能力をさらに強化します。

Corporate giving by type

- 50% Education
- 44% TI Foundation contribution*
- 1% Health and human services
- 2% Arts and culture
- 2% Civic and business

2012 TI corporate contributions worldwide: \$27.3M

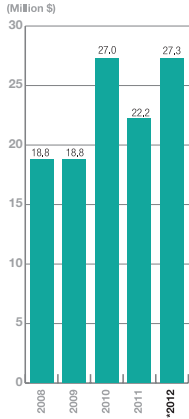


*TI gives an annual donation to the TI Foundation. In 2012, TI contributed \$12 million. The TI Foundation funded \$13.7 million in programs through grants, matching gifts and VIP (Volunteer Incentive Program) grants.



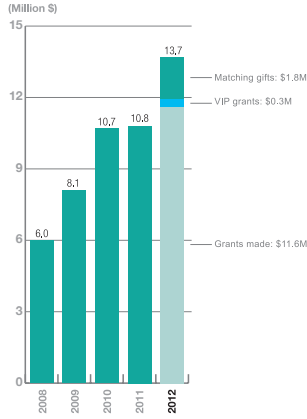
Community commitment

Corporate giving



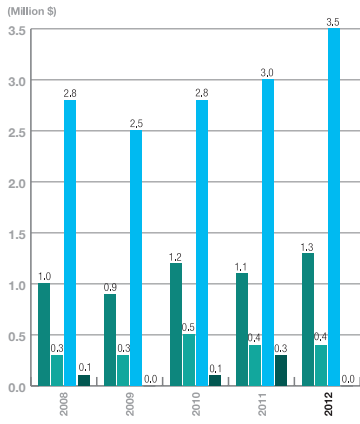
*Does not include gifts-in-kind valued at \$202,000.

TI Foundation giving*



*Includes grants to eligible organizations, in addition to employee matched contributions and VIP (Volunteer Incentive Program) grants.

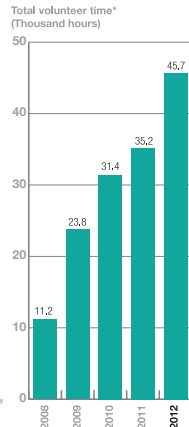
Employee giving



*Giving tracked through the U.S.-based TI Foundation matching gifts program.

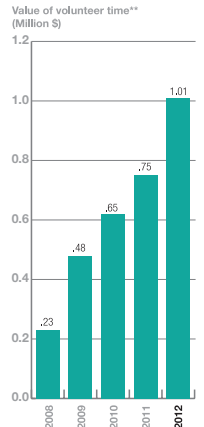
**Includes employee gifts in support of domestic and international disaster relief efforts but does not include value of employee volunteer hours. This does not include a 2010 TI Foundation gift of \$200,000 given for relief efforts in Haiti and 2011 gift of more than \$428,000 for relief efforts in Japan.

Volunteerism*



*These are estimates based on select, corporate-sponsored volunteer activities only.

**Value based on Independent Sector calculation: http://www.independentsector.org/volunteer_time.





アドボカシー

私たちは株主、従業員、およびお客様に対し、事業目標を達成して、当社の利益を増やし保護し、社会的義務を果たすのに役立つ責任ある管理方針を推進する義務があります。

2012 年の実績

- ・ 重要な課題について米国の議員を教育し、働きかけをしました。また、2011 年後半のナショナル セミコンダクターの買収を受けて、メイン州、カリフォルニア州、およびスコットランドの重要な政府関係者と新しい関係を構築して関係を深めました。
- ・ イノベーションの促進、科学と工学のインフラストラクチャ改善、重要な課税条項の拡張、貿易障壁の撤廃、エネルギー効率が高くクリーンなエネルギー・テクノロジーの導入加速、および成長に関わる他のテクノロジーを推進するイニシアチブを前進させました。

今後の計画：2013 年以降

- ・ 弊社が事業を展開している国々で、議員との関係を築き、強化します。





コーポレート・ガバナンス

私たちは、長期的な成功のためには優れたコーポレート・ガバナンスが不可欠であると確信しています。

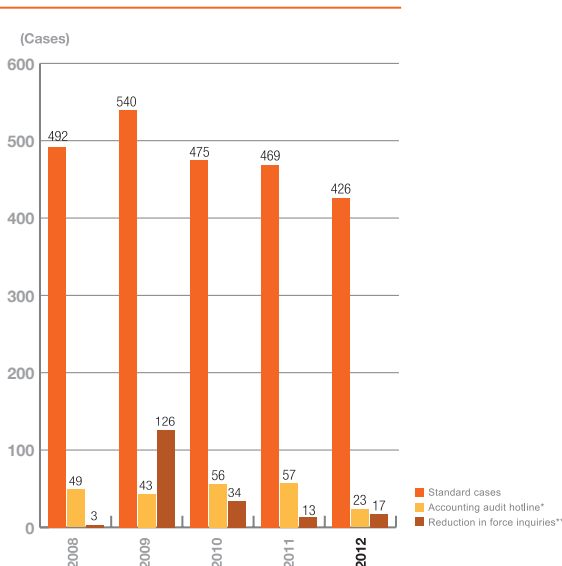
2012 年の実績

- ・ 多国籍でプライバシーの解釈がまちまちな可能性がある職場において、秘密情報を保護するという私たちのコミットメントに基づき、新しい個人情報保護ポリシーを採用しました。
- ・ 環境、労働、人権に関する法律を遵守していないことによる重大な事故は発生せず、重大な罰金を科せられることはありませんでした。また、違法な収賄や汚職に関して裏付けのある申し立てはありませんでした。
- ・ すべての従業員にエシックスとコンプライアンスの啓発トレーニングを実施し、98.7% がトレーニングを完了しました。

今後の計画：2013 年以降

- ・ 世界中のすべての従業員に対し、TI の行動規範および職場でのハラスメント防止方法に関するトレーニングを実施します。また、従業員に対し、職場でのハラスメント防止と秘密情報の保護に関するトレーニングを引き続き実施します。

Ethics office inquiries and contacts*



*None of the inquiries or contacts presented an accounting issue or appeared to pose a material financial risk.

**Employee calls; primarily from those affected by downsizing.

裏表紙

テキサス・インスツルメンツのコーポレート・シティズンシップは従業員から始まり、皆さんによって強化されます。 citizenshipreportfeedback@list.ti.com または弊社のソーシャル・メディア（Twitter の @AroundTI および Facebook の [texasinstruments](https://www.facebook.com/texasinstruments)）から、ご意見・ご質問をお寄せください。年間を通して最新情報を www.ti.com/citizenship で公開しています。



本社

12500 TI Boulevard

Dallas, TX 75243

www.ti.com

本書にはリスクや不確定要素を含む将来の予測に関する記述が含まれており、予測と大きくかけ離れた結果となる可能性があります。この「将来の予測に関する記述」（TI の期待、計画、意図、目標など）は 1995 年に成立した民事証券訴訟改革法により規定される法的責任からの免責条件を満たすことを意図しています。事業運営の将来の業績に大きく影響するリスクや不確定要素についての詳細は、TI の最新の年次報告書をご覧ください。将来の予測に関する記述に対し、本書発行以後に進化した結果を更新する意思や義務はないものとします。プラットフォーム・バーはテキサス・インスツルメンツの商標です。その他の商標および登録商標はそれぞれの所有者に帰属します。